

保証書

この度は弊社製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。取扱説明書をよくお読みいただき、未永くご愛用ください。なお、正常なご使用にもかかわらず、万一故障の場合は下記の規定により無償修理させていただきますので、弊社もしくはお買い上げ店にご一報ください。

お買い上げ日	年	月	日	保証期間／お買い上げ日より6ヶ月
お名前				電話番号
ご住所 〒				
お買い上げ店				(印)

- 下記の場合は保証期間中であっても有償修理とさせていただきます。
・誤った使用方法によって生じた故障
・消耗部品(交換)の不适当な修理・改造等をした場合
・火災、地震等天災による故障
 - お買い上げ日・お買い上げ店印が無いもの、文字が不明瞭に訂正されたものは無効です。
 - 本保証書の再発行は致しませんので大切に保管願います。
 - 本保証書は日本国内でのみ有効です。
- 個人情報の取り扱いについて
朝日産業株式会社及びその関係会社は、お客様の個人情報やご相談内容、ご相談への対応や修理、その確認や安全点検活動のために利用し、その記録を残すことがあります。また、個人情報を適切に管理し、修理業務などを委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者には提供しません。

Warranty

Model No. :	Warranty period :
Serial No. :	Date of purchase :
Name :	Phone :
Address :	
Store of purchase :	

*Fill in the required information and keep in a safe place.

- We guarantee quality only for use under normal conditions during the warranty period. If your product has a malfunction or defect, we will repair it at no charge using our prescribed methods. Bring the product along with the warranty to the store where you purchased the product.
- In the following cases, we will charge a fee for repair even during the warranty period
(1) If no warranty is shown. (2) If the required information is not filled in or is rewritten. (3) If the malfunction was caused by misuse.
(4) If the malfunction was caused by impact during shipment or movement by the customer. (5) Malfunction and damage caused by nature, pollution, abnormal voltage, or other outside factor.
- If it is determined that the customer independently altered or repaired the product, it will not be accepted for repair during the warranty period.
- Repairs and replacements of supplies (lower tip) that are consumed or deteriorate will incur a charge even during the warranty period.
- The company will not be liable for direct or indirect damage caused by malfunction or use of the product.
- Expenses for sending or bringing a product for repair are the responsibility of the customer.
- Keep the warranty in a safe place. Warranties will not be reissued.

朝日産業株式会社
Asahi Industry Co., Ltd.

〒456-0051 名古屋市熱田区四番一丁目11番22号

TEL: 052-671-5191 FAX: 052-671-5196 info_j@asahi-sg.co.jp <https://www.asahi-sg.co.jp>

1-11-22 Yonban, Atsuta-ku, Nagoya-city, Aichi, Japan trading@asahi-sg.co.jp <https://asahi-packaging.com>

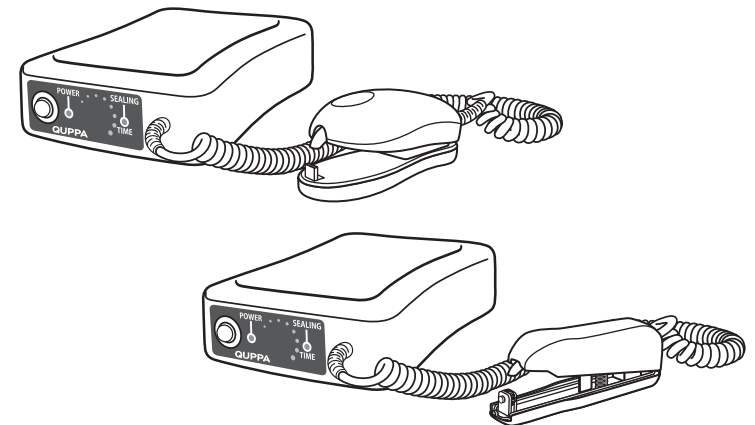
朝日産業株式会社
Asahi Industry Co., Ltd.

取扱説明書

超音波溶着器キューパ **バッテリータイプ**
(型番 QPB-01)

超音波溶着器キューパ (ラベル用) **バッテリータイプ**
(型番 QPB-02)

超音波溶着器リニアキューパ **バッテリータイプ**
(型番 L-QPB-01)



本書の内容の一部、または全てを無断で転載することはおやめください。
仕様変更等により、本書の内容と一部異なる場合もありますので、あらかじめご了承ください。
本書の内容についてご不明点や誤り、記載漏れなどお気づきの点がございましたら、
お手数ですが弊社までご連絡ください。

- 安全を守るため、操作の前に必ずこの取扱説明書をよくお読みいただき十分内容を理解してください。
- この取扱説明書をお読みになった後は、紛失・損傷の発生しない場所に保管し、必要なときに読めるようにしておいてください。
- この製品を転売または譲渡する場合は、この取扱説明書を新しい所有者にお渡しください。
- この取扱説明書に書かれていない使用方法、あるいは間違った使用方法を行った結果において招いた人身事故および物的損傷に対しては、弊社は一切の製造物責任法(PL法)上の責任を負いません。

もくじ	ページ
1. 安全上のご注意	3
(必ずお読みください)	
2. 各部の名称	5
3. 仕 様	5
4. 充電方法と残量確認	6
5. 操作方法 キューパ	7
リニア	8
6. 正しい使い方	9
7. 空打ち防止機能	9
8. 溶着金具の交換方法	9
(別売)	
9. お手入れ	10
10. 故障と思われる前に	10
保証書	12

商品ウェブサイト

超音波溶着器
キューパ超音波溶着器
キューパ(ラベル用)超音波溶着器
リニアキューパ

1. 安全上のご注意 必ずお守りください

この説明書および商品には、安全にお使いいただくために色々な表示をしています。

- 表示を無視して誤った取り扱いをすることによって生じる内容を、下記のように区分しています。

警告 死亡や重傷に結びつく恐れがある内容です

注意 軽傷または家屋・家財などの損害に結びつく恐れがある内容です

- お守りいただく内容を、下記のように区分しています。

注意マーク 気をつける必要がある内容です

禁止マーク してはいけない「禁止」内容です

指示マーク 実行しなければならない「指示」内容です

警告

- 本体に水をかけない。または水のかかる場所に置かない。**
故障の原因となるほか、感電やショートの原因になります。
- 絶対に分解したり、修理・改造はしないでください。**
火災・感電・けがの原因になります。
- 子供だけで使用させたり、幼児の手の届くところで使用しない。**
感電・けがの原因になります。
- 製品のすき間にピンや針金などの金属物等、異物を入れない。**
感電やショートの原因になります。
- 次のような環境では絶対に使用しない。**
※直射日光が当たるなど高温となる場所 ※濡れた場所・湿気の多い場所
※チリやホコリ・腐食性ガスの発生する場所 ※振動・衝撃の多い場所
これらを守らないと故障の原因となるほか、場合によっては感電などの重大な事故を招く恐れがあります。
- ハンドピース側の接続端子と出力コードは、絶対に取り外さない。**
感電・火災・けがの原因になります。
- 出力コードを電話、パソコン等他の機器への接続はしない。**
故障の原因になるほか、重大な事故を招く恐れがあります。
- 濡れた手で差し込みプラグ、操作部を絶対にさわらない。**
また、水等をこぼさない。感電の恐れがあります。
万が一こぼしたときは、直ちに使用を中止してください。
- 落下などにより衝撃が加わった場合やバッテリーが熱くなる等の異常が発生した場合は直ちに使用を中止してください。**
感電・火災・けがの原因になります。
- バッテリーは密閉型ニッケル水素電池を使用しています。**
分解、交換はしないでください。感電やけがの原因になります。
※バッテリーを交換希望の際は、購入販売店に預け交換依頼をしてください。

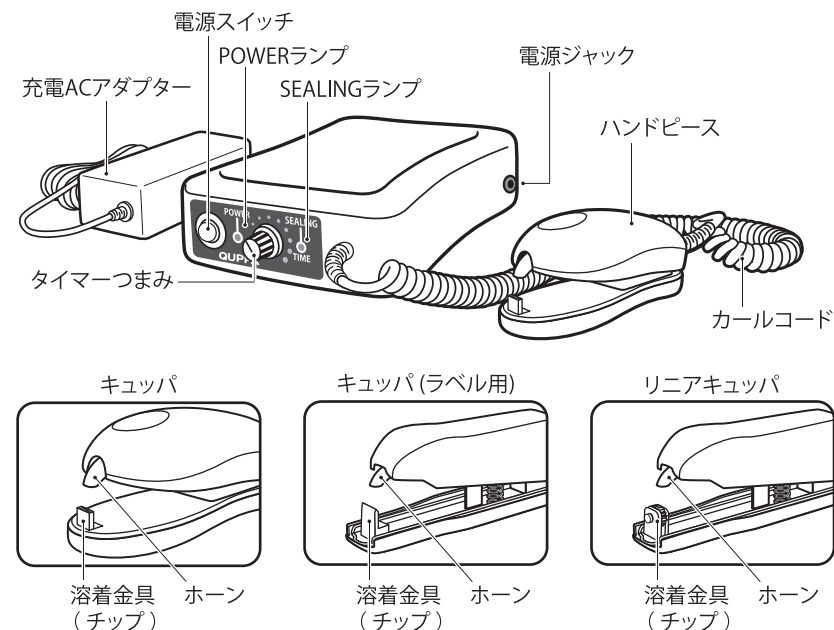
！ 注 意

- 本体およびハンドピースを倒したり、強い衝撃を与えない。
故障の原因になります。
- 電源コードに無理な力をかける、重いものを乗せる、変形させる、たばねるなどしない。
電源コードが破損し、感電・火災の原因になります。
- ！ 電源コードを持って電源プラグを抜かない。
コードの傷み、感電・ショート・発火の原因になります。
- ⌚ 使用時以外または、臭いや煙が出る等の異常があった場合は
直ちに電源を切り、電源プラグを抜く。
事故の原因となります。
- ⌚ 溶着金具の取り付け、取り外し、および手入れの際は、電源
プラグをコンセントから抜く。けがの原因となります。
- 電源コードだけをもって本体を移動しない。
故障や事故の原因になります。
- 傷んだ電源コードや電源プラグ・ゆるんだコンセントは使わない。
感電・ショート・発火の原因になります。
- 発振中や使用直後はホーンに触れない。
火傷など、けがの原因になります。
- ハンドピースは力いっぱい握らない。
力いっぱい握ると溶着不良や故障の原因となります。
本機は超音波振動の摩擦により溶着を行います。
熱溶着ではありませんので、軽く握るだけで溶着できます。
- 長期間使用しない場合は、必ず3ヵ月に1度は充電する。
本製品はニッケル水素電池を使用している為
過放電状態で保管すると故障に繋がります。
- 使用後は必ず電源を切る。
バッテリー充電時はONにします。
- 廃棄処分の際、バッテリーは取り外して廃棄してください。
本体の電源を切り、充電ACアダプターを抜いた後に取り外して
ください。なお、バッテリーパック接続端子には触れないでください。
感電やけがの原因になります。
- 充電には、付属のACアダプター以外を使用しないでください。
故障や事故の原因になります。

！ お 願 い

- ！ ハンドピースの空打ち（プラスチック容器などをはさまない
状態での使用）はしないでください。
溶着金具やホーンの消耗を早めます。
- ！ お手入れの際はベンジン、シンナー等で拭かないでください。
また、殺虫剤、整髪用・掃除用等のスプレーをかけないでください。
樹脂や塗装部が変質したり、破損する恐れがあります。

2. 各部の名称



3. 仕 様

商 品 名		超音波溶着器 キューパ バッテリータイプ	超音波溶着器 キューパ(ラベル用) バッテリータイプ	超音波溶着器 リニアキューパ バッテリータイプ
型 式 名		QPB-01	QPB-02	L-QBP-01
本 体	発振周波数	57kHz		
	最大出力	20W		
	最大消費電力	40VA		
	電 源	100V～240V AC 50/60Hz		
	外形寸法	本体	幅140×奥行183×高さ66mm (突起部含まず)	
		ハンドピース	キューパ仕様	幅36×奥行125×高さ54mm
			リニア仕様	幅23×奥行128×高さ54mm
	重 量	本体	約1kg	
		ハンドピース	キューパ仕様 約200g	リニア仕様 約160g
	カールコード	50cm		
充 電 AC アダプター	入 力	100V～240V AC 50/60Hz		
	出 力	DC15V 3.3A		
	外形寸法	幅62×奥行97×高さ33mm		
	重 量	約385 g		
	ケーブル長	AC側1.8m／DC側1.5m		

※仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。予めご了承ください。

4. 充電方法と残量確認

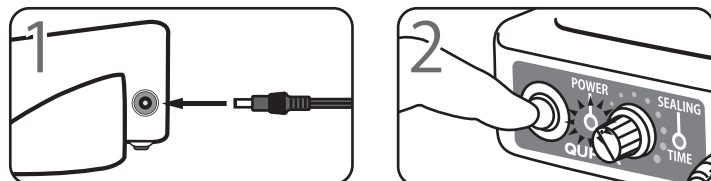
■ 充電方法

充電ACアダプターを接続した後、電源スイッチをONにして約4～6時間で満充電になります。

※バッテリー残量により充電時間は異なります。

※電源スイッチを必ずONにしてください。OFFの状態では充電されません。

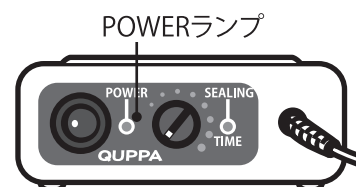
※短時間でも充電し、充電ACアダプターを取り外すとランプの色は緑色になりますが、満充電ではありません。再度接続し、4時間程度の充電をお願いします。



- ・新品バッテリーを満充電にした状態で約5000ショット(タイマーボリューム3)の溶着が目安です。※接着対象物により変動。
 - ・充電しながらの使用も可能です。
 - ・バッテリーの充電目安回数は約500回です。
 - ・充電回数に満たない場合でも、使用状況により持続残量が異なります。
 - ・バッテリー残量が少なくなると溶着力が弱くなります。
- POWERランプが赤になったら充電をしてください。(過放電防止の為)

■ バッテリー残量の確認方法

バッテリーの充電残量はPOWERランプの色で確認できます。



● 充電ACアダプターを接続した状態

POWERランプの色	状態
緑または薄いオレンジ	充電中

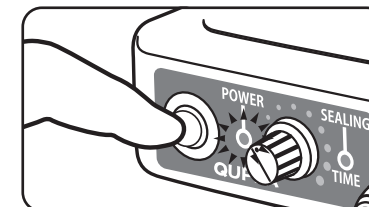
● 充電ACアダプターを接続していない状態

POWERランプの色	状態
緑	満充電
オレンジ	約50%
赤	要充電 約10% ※過放電防止の為

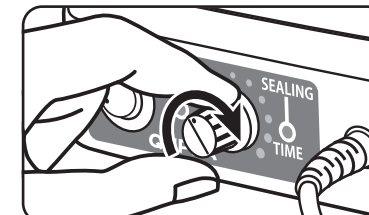
⚠ 数分でも充電し、充電ACアダプターを取り外すとランプの色は緑色になりますが、満充電ではありません。再度接続し、4時間程度の充電をお願いします。

5. 操作方法 キュッパ(QPB-01)の場合

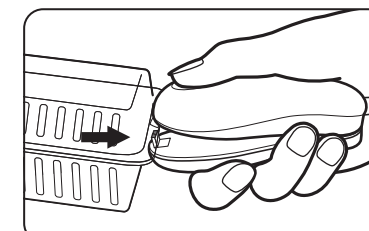
1 電源スイッチを入れます。スイッチ横のPOWERランプが点灯することを確認してください。



2 タイマーつまみを回して溶着時間を調整してください。

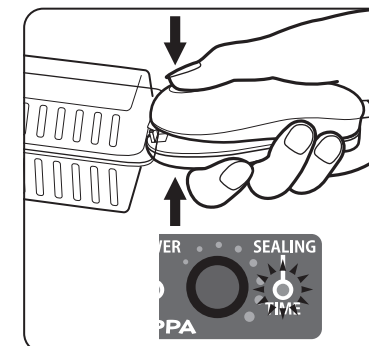


3 ハンドピースを手に持ち溶着する素材をハンドピースのホーンと溶着金具の間に入れてください。



4 ハンドピースを軽く握ってください。(力いっぱい握る必要はありません)

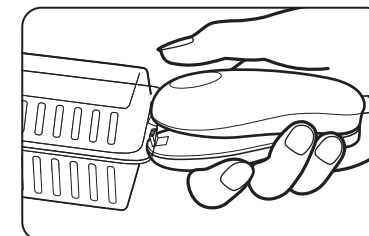
握る時はハンドピースの上から真っ直ぐ力を加えるようにしてください。本体のSEALINGランプが緑色に点灯します。



5 ランプが消えたら溶着完了。握りをゆるめてください。

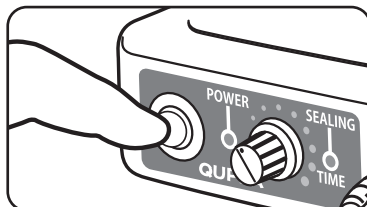
※注意

- ・パッケージの種類、厚みや材質によって溶着強度に差があります。
- ・連続で溶着する場合は、一回ずつ握りをゆるめてハンドピースの口を開いてから溶着してください。

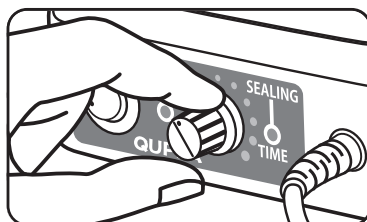


5. 操作方法 リニアキューパ(L-QPB-01)の場合

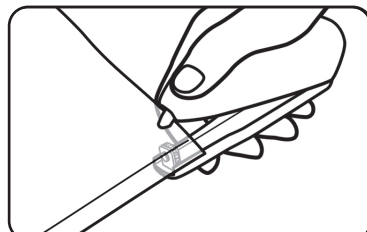
1 電源スイッチを入れます。
スイッチ横のPOWERランプが
点灯することを確認してくださ
い。



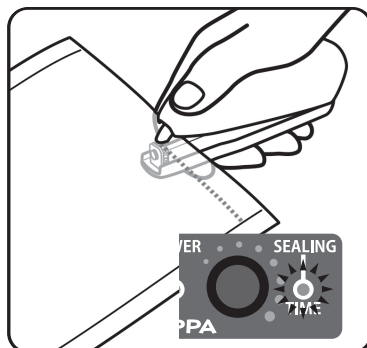
2 タイマーつまみを回して
溶着時間を調整してください。



3 ハンドピースを手に持ち、溶
着する素材をハンドピースの
ホーンと溶着金具の間に入れ
てください。

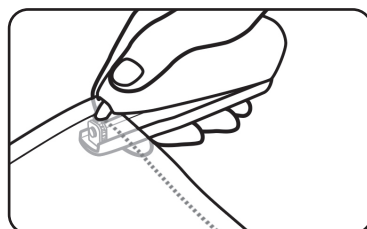


4 ハンドピースを軽く握って
そのまま横方向にスライドさ
せます。



- ❗
- ・力いっぱい握る必要はありません。
 - ・握る時はハンドピースの上から真っ直ぐ力を加えるようにしてください。

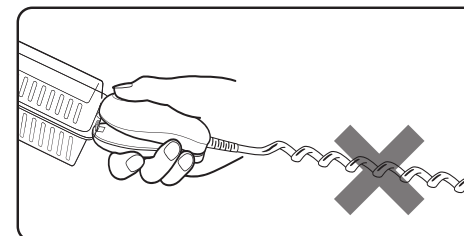
5 握りを緩めるとSEALINGランプ
が消えて超音波の発振が停止
します。作業途中でランプが消
えてしまった場合は、タイマー
を長くするか、再度握りなおし
てください。



- ❗
- ・パッケージの種類、厚みや材質によって溶着強度に差があります。

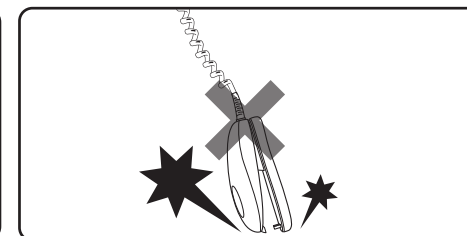
6. 正しい使い方

機械本体を使用者の近くに置き
カールコードを引っ張りすぎない。



溶着する際に、カールコードを2倍以上
の長さに引っ張って使用すると、カール
コードの断線や、本体の落下を引き起
こす恐れがあります。

ハンドピースは落下させない。



ハンドピースが落下すると衝撃により
外部または内部部品が破損する恐れが
あります。

7. 空打ち防止機能 ※キューパ仕様のみ

キューパには空打ち防止機能が搭載されています。
溶着するプラスチック容器などを挟まない状態で、ホーンと溶着金具が
直接接触(空打ち)すると、溶着の動作が止まります。
空打ちを防止することにより、溶着金具の寿命を伸ばします。

8. 溶着金具(チップ)の交換方法 ※別売

1 電源が切れていることを確認します。

2 ハンドピースの溶着金具取付部の裏面にあるネジをプラスドライバーで
はずし、溶着金具を取り外します。

3 交換する溶着金具を、ネジ穴が重なるようにハンドピースに合わせ、
プラスドライバーで締め付けます。

- ❗ 溶着金具は、まっすぐ取り付けてください。
また、取り付け後にハンドピースを握ってホーンと溶着金具の噛み合わせが
正常にできているか確認してください。
- ❗ 取り付けたネジがしっかり締まっていることを確認してください。
ネジがゆるんでいると溶着金具がずれて、ホーンと溶着金具の噛み合わせ
が悪くなり、正常に溶着できなくなる恐れがあります。

9. お手入れ（清掃方法）

アルコールを浸した布や綿棒・ブラシなどでホーン部（ハンドピース先端の金属部）や溶着金具などを拭いてこまめに清掃を行ってください

- ❗ 清掃を行う前に、必ず電源が切れていることを確認してください。
- ❗ ハンドピース先端に異物が付着していると、発振不良になる場合があります。溶着不良の原因となります。
- ❗ 本体およびハンドピースの丸洗いは、絶対にしないで下さい。
- ❗ エアガンでの清掃はしないでください。粉や汚れが機械内部に入り、故障の原因となります。

10. 故障と思われる前に

万一、本機の調子が悪いとき、修理を依頼される前にもう一度、次の点をお確かめください。

こんなときは	調べるところ	対 策
電源が入らない。 (POWERランプが点灯しない)	充電されているか。	電源プラグと充電ACアダプターを接続後、POWERランプが点灯するか確認し充電してください。充電しても問題がある場合はアダプターと本体の修理を依頼してください。
ハンドピースを握っても発振しない。	電源LEDは点灯するか。 出力コードが断線していないか。	電源を入れ直してください。 充電ACアダプターと本体の修理を依頼してください。
溶着が弱い、 できない。	タイマーつまみの設定が短くないか。 POWERランプの点灯色を確認する。緑、オレンジは問題なし、赤は要充電。	タイマーつまみの設定時間を長くしてください。 POWERランプの色が赤色の場合は速やかに充電してください。充電しても溶着が弱い、または溶着できない場合は充電ACアダプターと本体の修理を依頼してください。
ハンドピースが発熱した。	タイマーつまみを最大にして休みなく動作させていないか。 上記以外で発熱する場合	使用を停止し、本体を冷却させてください。冷めるのを待ってから、再度使用してください。 直ちに使用を中止し、本体の修理を依頼してください。

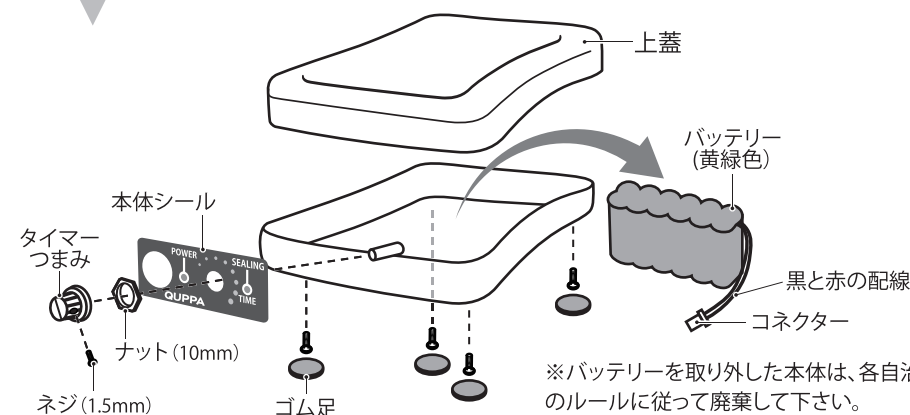
11. 製品を廃棄する際の電池の取り外し方

この製品に使用しているニッケル水素電池は、リサイクル可能な大切な資源です。ニッケル水素電池は、製品廃棄時に取り出し、弊社本社に返却ください。家庭ゴミとしては絶対に捨てないで下さい。

本製品の電池仕様	・種 類 : 円筒密閉型ニッケル水素 (Ni-MH) 蓄電池
	・公称電圧 : DC14.4V
	・数 量 : 1個 (12本一束)

- ❗ この図は製品を廃棄する為の図であり、修理や蓄電池交換の図ではありません。使用中の製品をご自身で分解された場合、けがや感電、製品故障の原因になります。
- ❗ 電池を取り出す際は、充電ACアダプターを取り外してください。製品の蓄電池残量を使い切った状態（電源スイッチをONにしてもPOWERランプが点灯しない）状態を確認してから作業を開始して下さい。

- タイマーつまみ側面のネジをヘキサゴンレンチ1.5mmを使用して取り外します。
- タイマーつまみの付け根にある10mmのナットを取り外します。
- 本体正面のシールを剥がします。
- 電源スイッチONにしてもランプ点灯しない事を再度確認し電源スイッチOFFにして本体を裏返します。
- 裏面のゴム足（4カ所）を剥がし、内側にあるネジを外します。
- 裏返していた本体を戻し、本体上蓋を真上に引き上げます。
- 黒と赤の配線がついた接続コネクターの爪を起こして抜き、切り離します。
- 黄緑色のバッテリーを持ち上げて取り出します。
- バッテリーについている配線は取り外さずに対象の回収場所に持ち込み下さい。



※バッテリーを取り外した本体は、各自治体のルールに従って廃棄して下さい。